

- 車内設備と喫煙車の関係（受動喫煙防止対策状況）がひと目でわかる -
JR 四国特急・快速列車の編成表（2007年3月18日現在）

©作成・半沢一宣

！営利目的での無断転載を禁じます。学術研究など非営利目的で使用される場合でも、事前に作成者までご連絡ください。

* 季節や時間帯によって、指定席の一部が自由席に（またはその逆に）変更になる列車があります。

* 乗り込み調査データ欄の車両番号などは、原則として車いす対応座席付き車両のものを記しました。

参考資料 『鉄道ジャーナル』月刊、鉄道ジャーナル社

『JR 電車編成表 '05 冬号』ジェー・アール・アール

記号の説明

指 = 指定席	自 = 自由席	グ = グリーン車
展 = 展望席	定 = 定員制	個 = 個室（セミコンパートメント等を含む）
H = 車いす対応座席	h = 車いすスペース	M = 多目的室
B = ベビーベッド付トイレ（車いす対応）	b = ベビーベッド付トイレ（車いす非対応）	
W = ベビーベッド無トイレ（車いす対応）	w = ベビーベッド無トイレ（車いす非対応）	
P = 公衆電話（車いす対応）	p = 公衆電話（車いす非対応）	
V = 飲料自動販売機（車いす対応）	v = 飲料自動販売機（車いす非対応）	
K = 売店	k = 車内販売準備室	C = 車掌室
S = 喫煙コーナー		s = 灰皿が設置されているデッキ

細字 = 受動喫煙が発生していない禁煙車

ゴシック体 = 喫煙車

斜字 = 喫煙コーナーがある禁煙車（下記注を参照）

斜字 = 喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車（同上）

*印 = 増結車（連結しない列車があります）

黄色の網かけ = 2007年3月18日のダイヤ改正で新たに「受動喫煙が発生していない禁煙車」となった車両

注：「喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車」について

2004年秋に、産業医科大学（福岡県北九州市）産業生態科学研究所の大和浩教授の研究班が、営業列車内の粉じん濃度に関する立ち入り調査を行いました。その結果、喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車では、隣接する喫煙車などからドア開閉時に、もしくは空調装置を経由して流入するたばこ煙によって、両側を禁煙車に挟まれた禁煙車両と比べて著しく高い、厚生労働省が定めた職場の環境評価基準をオーバーする高濃度の粉じんが検出されました。このことから、本表で「**ゴシック体**」「**斜字**」「**斜字**」のいずれかで表現した車両は、いずれも受動喫煙を防止できていない、公衆衛生上問題がある車両であると言えます。

【瀬戸大橋線】

マリンライナー（5000系、快速列車）

- * ~ 号車はJR西日本保有の223系5000代車両です。
- * ~ 号車の3両編成、または 号車の2両編成で運転される列車があります。
- * 号車の19A席（瀬戸大橋上で東側）と19D席（同じく西側）が車いす対応座席です。

乗り込み調査実施記録

2007年3月27日（火曜日）岡山17時44分発「マリンライナー51号」
 車両番号・ 号車 = 5104（M4編成、2003年・東急車両製）

高松								岡山	
							*	*	
グ 展	グ 指	指 HW	自	自	自hW	自	自hW	自	

【高德線、徳島線、牟岐線方面】

うずしお（N2000系）

- * 3・4号は、下表の3両編成と2両編成をつないだ5両編成で運転されます。
- * 岡山発着の6・9・22・25号は、宇多津～高松間では逆向きです。また、宇多津～岡山間で「南風」と併結する関係で ~ 号車として運転されます。
- * 3両編成では 号車の、2両編成では 号車のいずれも1A席（高德線内で山側、瀬戸大橋上で西側）が車いす対応座席です。
- * 2両編成は、3両編成から 号車を抜いたものと同じです。
- * キハ185系使用列車は、2008年度を目途に完全禁煙とされる予定です。

乗り込み調査実施記録

2007年3月29日（木曜日）高松8時20分発「うずしお3号」（5両編成）
 車両番号・ 号車 = 2425（1998年・富士重工製）
 号車 = 2424（製造年・メーカー名は失念）

徳島・宇多津 高松・岡山

()	()	()
<i>s指sw</i>	<i>s自s</i>	<i>Wsh自s</i>

（下り 1・3・7・9・13・15・19・21・23・25・31号）

（上り 2・4・6・10・14・16・20・22・26・28・30号）

()	()
<i>s指sw</i>	<i>Wsh自s</i>

（下り 3・11・17・29号）

（上り 4・12・18・24号）

【高德線、徳島線、牟岐線方面の続き】

うずしお、剣山、むろと（キハ185系）

* 子供室がある車両は「ゆうゆうアンパンマンカー」で、週末や学校休み期間を中心に連結されます。

* 3両編成は4両編成から 号車(ゆうゆうアンパンマンカー)を抜いたものと同じです。
また、2両編成は、3両編成列車から 号車を抜いたものと同じです。

乗り込み調査実施記録

2007年3月29日（木曜日）高松9時47分発「うずしお5号」

車両番号・号車 = キロハ186 - 2（1986年・日本車両製。ゆうゆうアンパンマンカーへの改造年・施工箇所名は失念）

徳島（うずしお） 高松
甲浦・海部・徳島（剣山） 阿波池田
海部（むろと） 徳島

	*		*
指自w	指 子供室MC	自	自

（うずしお5・32号、剣山5・7・8・10号）

（号車は「うずしお32号」では回送扱い、号車は「うずしお5号」のみ連結）

指w	自	自

（うずしお8号、剣山2・11・12・13号）

指自w	自

（うずしお27号、上記以外の「剣山」「むろと」全列車）

【土讃線方面】

南風（2000系、アンパンマン列車）

* 宇多津～高知間で「しまんと」を併結する列車があります。

* 4両編成の号車（2006年6月30日から）と3両編成の号車（同年8月1日から）にある喫煙コーナーは、電話室を転用したものです。

* 3両編成は、4両編成から号車を抜いたものと同じです。

乗り込み調査実施記録

4両編成 = 2007年3月28日（水曜日）岡山18時52分発「南風23号」

車両番号・号車 = 2030（製造年・メーカー名は失念）

中村・高知 岡山

展グ	指vw	指	自 wS

（6・7・22・23号、土佐くろしお鉄道保有車両）

展グ	指vw	指 wS

（2・3・24・25号）

【土讃線方面の続き】

南風、しまんと（2000系）

* 4両編成で運転される列車の号車の車内設備は、号車と同じです。

また、2両編成は、予讃線「宇和海」の4両編成（グリーン車を連結しない編成）から号車を抜いたものと同じです。

* 高知～宇多津間で「南風」と併結する「しまんと」では、号車番号が異なります。

乗り込み調査実施記録

3両編成 = 2007年3月29日（木曜日）高松6時06分発「しまんと1号」
車両番号・号車 = 2009（製造年・メーカー名は失念）

2両編成 = 2007年3月29日（木曜日）高松9時10分発「しまんと5号」
車両番号・号車 = 2153（製造年・メーカー名は失念）

宿毛・中村・高知（南風） 岡山
宿毛・中村・高知（しまんと） 高松

			*
展グ	指vw	指自s	ws自

（下り 南風1・5・11・13・17・19・21号、しまんと1号）

（上り 南風4・10・12・16・18・20・28号、しまんと10号）

指自sw	ws自

（下り 南風27号、しまんと5・7号、あしずり）

（上り 南風26号、しまんと2・8号）

南風、しまんと（N2000系）

* 高德線「うずしお」のN2000系と同じ編成です。

* 高知～宇多津間で「南風」と併結する「しまんと」では、号車番号が異なります。

高知 （南風） 岡山
高知 （しまんと） 高松

s指sw	s自s	wsH自s

（下り 南風9・15号、しまんと3・9号）

（上り 南風8・14号、しまんと4・6号）

【予讃線方面】

しおかぜ、いしづち、ミッドナイトEXP松山（8000系）

* ~ 号車の3両編成、または ~ 号車の5両編成で運転される列車があります。
また、8両すべてが岡山または高松発着となる列車があります。

* 号車の1・2番A B C D席は女性専用席です。

* 号車の1 D席（瀬戸内海側）が車いす対応座席です。多目的室も瀬戸内海側です。

乗り込み調査実施記録

2007年3月29日（木曜日）高松6時03分発「いしづち3号」（8両編成）

車両番号・号車 = 8403（S5 + L3編成、1993年・日本車両製）

松山

高松・岡山

展指vw	S自	w自	自HMW	自	指w	指	wv指	グ展

-松山~高松「いしづち」-

-松山~岡山「しおかぜ」-

しおかぜ、いしづち、宇和海（2000系、アンパンマン列車）

* 多客期には8両全車が岡山発着の「しおかぜ」として運転されます（号車は多客期にのみ増結）。この場合、多度津~高松間に臨時の「いしづち」が運転されますが、使用される車両は決まっていません。

* 「宇和海7・17・23・4・18・24号」は ~ 号車の4両編成で運転されます。

乗り込み調査実施記録

~ 号車 2007年3月25日（日曜日）岡山11時22分発「しおかぜ9号」

車両番号・号車 = 2004（製造年・メーカー名は失念）

号車 2007年3月29日（木曜日）高松11時39分発「いしづち13号」

車両番号・号車 = 2152（製造年・メーカー名は失念）

宇和島・松山

高松・岡山

					*			
展グ	指vw	s指s	s指s	ws自	ws指		指自sw	ws自

宇和島~岡山「しおかぜ」

松山~高松「いしづち」

いしづち4号、ミッドナイトEXP高松（N2000系）

* ~ 号車は「うずしお」のN2000系と、号車は「しまんと」の2000系と同じ編成です。

伊予西条

高松

			*	*
s指sw	s自s	WsH自s	指自sw	ws自

【予讃線方面の続き】

いしづち1・34号、宇和海（2000系）

* 「宇和海25号」はアンパンマン列車です（前ページの「しおかぜ・いしづち」と同じ車両を 号車の順に連結した3両編成）。

乗り込み調査実施記録

2007年3月29日（木曜日）高松5時17分発「いしづち1号」

車両番号・ 号車 = 2157（製造年・メーカー名は失念）

（「宇和海25号」以外の3両編成はTSE試作編成、乗り込み調査未実施）

宇和島・松山（いしづち） 高松
 宇和島 （宇和海） 松山

<u>指^{SW}</u>	<u>s自s</u>	<u>s自s</u>	ws自

（下り いしづち1号、宇和海1・5・11・13・15・19号）

（上り いしづち34号、宇和海6・8・12・16・20・22・26号）

<u>指^{SW}</u>	<u>s自s</u>	ws自

（宇和海3・9・21・27・2・10・14・28号、TSE試作編成）

以上